

# 二条中通信

第 11 号  
二条中学校  
H20. 6.30  
文責：直江秀樹

\* 【学校教育目標】学ぶ楽しさを実感し、夢を持ち夢を実現するために努力する生徒の育成

## 天気図も書き換えた？二条中体育大会開催！

6月26日(木)体育大会の早朝。曇ってはいるが、雨は降っていない。25日の夜間に降水確率70%で雷雨となる。翌26日の朝も降水確率70%という天気予報。つまり「体育大会」は、26日の開催がとても無理というのが大方の見方でした。しかし、これならできる！！早々と、準備に駆けつけてくれる健康委員や準備に当たっている委員の人たち。当日の天気予報も「雨」でしたが、グラウンドを埋める生徒諸君の熱気と保護者・地域の皆さんの拍手と声援がグラウンド周辺の雨雲を追い払い、**勝利の法則！ヤル気！元気！根気！JUMP！！**の体育大会が開催できました。



開会式・・・リハーサルとはまったく違う。3年生の心意気がすばらしい。だから1・2年生の行進が見事にそろそろ。生徒会旗先頭で各クラスのプラカード、工夫を凝らした学級旗が続く。見ていてすがすがしいと、来賓の声。Iさんが張りのある声で司会をします。O会長の挨拶に続いて選手宣誓はN君。(写真)全校生徒の代表にふさわしい堂々の決意を表明してくれました。また、躍動感あふれる準備体操。上々の開会式でした。



競技・・・600Mは、とてもきつい競技だと思えますが各学年ともに見ごたえのあるレース展開でした。100Mダッシュ顔負けのスタート。ラストを告げる鐘の音。注目しました。一致団結五人魂も馬とびやムカデや上下のボール送り。息が合わないとできません。苦勞してゴールしたときの5人の表情がいいですね



綱引き・・・見ていた来賓の方が思わず言いました。手に力が入りますね。一人や二人力を抜く生徒がいるかと思いましたが、全員が必死でがんばる姿はすばらしい。

部活対抗リレー・・・選手もそうですが、保護者の応援は結構すごかった。PTA種目・・・体育大会になくってはならない玉入れ。学年対抗の形になりましたが保護者のパワーには圧倒されます。何と1位の2年生は100個を越す結果。参加いただいた皆様、お疲れ様でした。



団体種目・・・1年の棒引き。(写真)2年の騎馬戦。(写真)3年の大縄跳び。(写真)どれも見ごたえありました。これまでの練習の成果がうかがえました。練習ではうまくできたのに、本番で実力発揮できなかったクラスもあったでしょうが、互いに激励の声をかけあい協力する姿が、まぶしく見えました。仲間が危ういと思ったら一生懸命に駆けつける棒引き。大将騎馬同士の対決をクラス全員が応援する。失敗してもあきらめず、体制を建て直し再挑戦する驚異の大縄跳び。ほんとうにご苦勞様でした。リレー・・・走る人の必死な顔。いっせいに発する応援の声。保護者席からも中学時代にもどったような歓声が響く。逆転のドラマが展開される。ハラハラ、ドキドキ。この体育大会では、3年生のがんばりに敬服しました。バトンがきっちり、2年生に引き継がれたことと思います。

閉会式・・・司会をしたN君の凛とした声が閉会式を引き締めました。N君から成績発表。結果を息をつめて聞く。そして、歓声と拍手。いい体育大会だった。M君の閉会の挨拶ですべて大成功の体育大会が終了しました。心配された雨はどこにいったのか。空は青く、日差しも強く、結果は絶好の体育大会になりました。ありがとうございました。